プセスメントポリシー及び評価方法 課題への取り組みでは、コミュニケーションスキルとしての伝え合う力や協働する力、自己を抑制する力、主体性を総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。 また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。 指定図書『初等体育科教育』(ミネルヴァ書房)ISBN 978-4-623-08485-2『小学校学習指導要領(平成9年告示)解説 体育編』文部科学省(東洋館出版社) その他、適宜担当者が用意する資料(MoodlelC7ップします)を教材とします。 『初等体育授業づくり入門』(大修館書店)『新版 初等体育科教育の研究』(学術図書出版社)『これだけは知っておきたい「体育」の基本』(東洋館出版社)『新版 体育科教育学入門』(大修館書店)『小学校学習指導要領解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業づくり入門』(学教図書) 「小学校学習指導要領(平成9年表別書) 「小学校学学学園」(小学館)その他 「小学館)をの他 「小学館)をの他 「小学館)をの他 「大阪会社会」 「大阪会社会」 「大阪会社会」 「大阪会社会」 「本区の大阪会社会」 「中国教育学の大阪会社会」 「中国教育学を内容と、対児・児童期の身体発育及び運動発達についてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについて考える 「授業学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学を内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学を内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学修内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学学を内容」 対児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 「中国教育学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学											
本授業では、小学校体育科(体育の授業)を担当する際に必要となる基礎的内容を学修します。体育科は、小学校の10数科のひとつて「運動制態」と「保健領域」に分類することができます。小学校体育科は、小学校の10数科のひとつて「運動制態」と「保健領域」に分類することができます。小学校体育科は、小学校の10数科のひとつて「運動制態」と「保健領域」に分類することができます。小学校体育科は、小学校体育科の目標、学習のできた。教科ので学ぶ児童に教えるのは、簡単ではありません。そのため、「できない」運動を「できるよう」にさせる」指導(失援)は、教師にとって重要な構養のひとつだと考えられます。 本授業では、小学校体育科の目標・学習を「方法、発価等についてひ基礎的理論を学修します。また、学習指導事務の内容についても取り上げます。これらを通して、小学校における体育科の目標や意義などを考え、自分のことばでまとめられるようになって欲しいと思います。 「共戦12のカルとの対応 連見 日待する力 コミュニケーションカ 問題に対応するカ サモのための加護 自己を理解するカ (公会合うカ) がおし、思考するカ (公会合うの) 共生のための加護 自己を理解するカ (公会合うの) 「規範と構築するカ (実践的スキル) 「提案の形態は、教科書の内容や資料に基づいて講義を進める中で演習形式になる場合もあります。また、教材資料があらかじめMoodleにアップされた場合には、必ず予習・復習か必要となります。資料の印刷は任意ですが、可能なかぎひ合きで印刷して持参することを勧めます。シラバスに元と毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総計を伝えます。 アクティブラーニング 「サービスラーニング」「課題が表別・授業の企業を含め、投業での活動の検案・10%、小・対・大・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	科目ナンバー	EDU-1-033-j		科目名	初等	体育概説					
# 中学校の10数料のひとつで「運動極味」と「保軽極味」に分類することができます。小学校体育科は、小学生が最も好れ数料にあげられることが多いのですが、数料の学習内容の中核である「スポーツ・運動」の技術を初めて学ぶ児童に残えるのは、簡単ではありません。そのため、「できない」運動を「できるよう」にさせる」指導支援し、数値にとって重要な機費のひとつだと考えられます。 本度業では小学校体育科の目的・目標、学習内容、方法、評価等についての基礎的理論を学修します。また、学習指導要領の内容についても取り上げます。これらを適して、小学校に対する体育科の目標や悪養などを考え、自分のことばでまとめられるようになって欲しいと思います。 「共変12のカ」との対応 選見 自律する力 コミュニケーション力 問題に対応する力 大生のための知識 自己を理解する力 気え合う力 分析し、思考する力 大生のための知識 自己を理解する力 気え合う力 分析し、思考する力 大生のための肥度 自己を理解する力 気え合う力 分析し、思考する力 大生のための肥度 自己を理解する力 気え合う力 分析し、思考する力 大生のための地度 自己を理解する 類似を構築する力 実践的スキル 技業の形態は、教科者の内容や資料に差づいて講義を進める中で演習形式になる場合もあります。また 大生のための地度 のカーバードバック方 法 実体性 別解していても、では講義を進める中で演習形式になる場合もあります。また 対域が対域があらかしめ内の自己にアップされた場合には、必ず予習 復習が必要となります。資料のいてイードバック方 法 アクティブラーニング リービスラーニング 課題解決型学修 プロディンラーバスに示した毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総 評を伝えます。 アセスメントポリ プレスメントポリ 一及び評価方法 学常の表別を発きのための授業です。 中常点(30%)、授業での活動の様子(10%)、小レボート(宿識を含む)(10%)、論述テストの結果(50%)を適路の下側値かする力、ことを印制する力、実践的の工作が作品します。 また、レボートの内容・発表では、課題理解療、分析し思考する力、実践のストルと総合的に評価します。また、レボートの内容・発表では、課題理解療、分析し思考する力、実践のストルと総合的に評価します。なお、生産を給合的に評価します。また、レボートの内容・発表では、課題理解療、分析し思考する力、実践のストルと総合的に評価します。なお、生産を含さり(10%)、論述でする方は、実践のストルと総合的に評価します。なお、生産を含さり(10%)、論述でする方は、実践のストルルで対象となが、対象は、特別の表別では、対象は、対象は、対象は、特別の表別では、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、対象を含む、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、	教員名	岸 一弘			開講年度学期	202	20年度 前期	単位数	2		
本授業では小学校体育科の目的・目標、学習内容、方法、評価等についての基礎的理論を学修します。また、学習指導要領の内容についても取り上げます。これらを適して、小学校における体育科の目標や意義などを考え。自分のことはでまとめられるようになって彼しいと思います。 「共墾12の力」との対応 超見 日津する力 コミュニケーション力 問題に対応する力 分析し、思考する力 人共生のための知識 自己を理解する力 伝え合う力 分析し、思考する力 人共生のための知識 自己を理解する力 伝え合う力 供給し、実行する力 人工・大学の大学の心臓 自己を理解する力 原稿を構築する力 実践のスキル 原業の形態は、教科書の内容や資料に基づいて講義を進める中で演習形式になる場合もあります。また、教授法及び課題の 教材資料があらかじめMoodleにアップされた場合には、必ず予習・復誉が必要となります。資料の印刷に住意ですが、可能なかきり各自で印刷して持参することを勤めます。シラバスに元と毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総評を伝えます。アクティブラーニング サービスラーニング 学社の主が、発表していまり、発表を行るよう。そのことについては、適宜総評を伝えます。アクティブラーニング サービスラーニング 課題解決型学修 予定を表します。アクティブラーニング サービスラーニング 課題解決型学修 予定教養の職務・経験を表します。また、レポートの内容・発表では、課題単純度、分析し思考する力、主体性を総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題単純度、分析し思考する力、実践のメオルを総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題単純度、分析し思考する力、実践の大用と様を報告的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題単純度、分析し思考する力、実践の大用と様を報告的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題単純度、分析し思考する力、フルまり主要材とします。 指定回書「初等体育政業が公人門」(大修館書店)「小学校学習指導要額(平成の基本が、学校学習指導要額(平成の基本が、学校学習指導要額(中の基本が、対策、学術図書出版社)「「新版 和等体育政業の研究」(「外庭の基本が経済」の基本(東洋総出版社)「「新版 和等体育科教育の内で、10米の内容・大学を内容 かり、児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 対定・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 対定・児童期の身体発育及び運動発達でロいてまとめておくこと。 時間数 4 登集的を が見、児童期の連動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4 登集的を が見、児童期の連動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4 2 2 2 3 2 目 授業学修内容 か見、児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	概要	小学校の10 学生が最もな の技術を初る	小学校の10教科のひとつで「運動領域」と「保健領域」に分類することができます。小学校体育科は、小学生が最も好む教科にあげられることが多いのですが、教科の学習内容の中核である「スポーツ・運動」 の技術を初めて学ぶ児童に教えるのは、簡単ではありません。そのため、「できない」運動を「できるよう								
選見 自律する力 コミュニケーションカ 問題に対応する力 共生のための態度 自己を理解する力 伝え合う力 分析し、思考する力 グローカル・マイ メド 関係を構築する力 要検付表の 教授法及び課題の カイードック方 法 データースイント・ボリック 大	到達目標	本授業ではた、学習指導	本授業では小学校体育科の目的・目標、学習内容、方法、評価等についての基礎的理論を学修します。また、学習指導要領の内容についても取り上げます。これらを通して、小学校における体育科の目標や意義								
共生のための期腹	「共愛12の力」と	:の対応									
共生のための極度 自己を抑制するカ	識見		自律する力		コミュニケーションナ		カ問題に対応する		カ		
グローカル・マインド 主体性 東教授法及び課題の フィードバック方 法 グローカル・マイ 対検資料があらかしめMoodleにアップされた場合には、必ず予習・復習が必要となります。変料の印刷は任意ですが、可能なかぎり各自で印刷して持参することを勧めます。シラバスに示した毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総評を伝えます。 アクティブラーニング 受講条件 前提 小学校教員免許の取得希望者のための授業です。 平常点(30%)、授業での活動の様子(10%)、小レボート(宿題を含む)(10%)、論述テストの結果(50%)を総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題傾放し、対し、思想の取り組みでは、コミュニケーションスキルとしての伝え合う力や協働する力、自己を抑制する力、実践のネルと総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践のネルと総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践のネルと総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践のネルと総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践のネルと総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践のネルとを合いに評価(0まず、また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践のよれとと考します。 「初等体育長教育が存育組入区が力で書房)ISBN 978-4-623-08485-2『小学校学習指導要額(平成9年告示)解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業プなり入門』(大修館書店)『小学校学習指導要額解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業プなり入門』(学を計)作を館書店)『ハ学校学習指導要額解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業プなり入門』(学を計)を含さな作育科の授業のコツ34』 内容・スケジュール 1週目 授業学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達についてまとめておくこと。 時間数 4 2週目 授業学修内容 幼児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4 2週目 授業学修内容 幼児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4	共生のための知	識	自己を理解する力		伝え合う力		分	ト析し、思考する:	カ ()		
大学の形態は、教科書の内容や資料に基づいて講義を進める中で演習形式になる場合もあります。また、教授法及び課題のフィードバック方法 投業の形態は、教科書の内容や資料に基づいて講義を進める中で演習形式になる場合もあります。また、教材資料があらかじめMoodlelcアップされた場合には、必ず予習・復習が必要となります。資料の印刷は任意ですが、可能なかぎり各自で印刷して持参することを勧めます。シラバスに示した毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総評を任えます。	共生のための態	度	自己を抑制する力	0	協働する力		〇 構	排し、実行する:	カ		
教授法及び課題の フィードバック方 法 別は任意ですが、可能なかぎり各自で印刷して持参することを勧めます。 シラバスに示した毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総 評を伝えます。 アクティブラーニング サービスラーニング サービスラーニング 関題解決型学修 ですが、可能なかぎり各自で印刷して持参することを勧めます。 シラバスに示した毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総 評を伝えます。 アクティブラーニング サービスラーニング サービスラーニング 関題解決型学修 でする。 「中常点(30%)、授業での活動の様子(10%)、小レボート(宿題を含む)(10%)、論述テストの結果(50%)を総合的に評価します。なお、全授業時数の3分の1以上の欠席者は不合格にします。 表力、主体性を総合的に評価します。また、レボートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。また、レボートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。また、レボートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。また、レボートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践の本りを終合有利数育」(マネルヴン書房)ISBN 978-4-623-08485-2『小学校学習指導要領(平成 9年告示)解説 体育編剥文部科学省(東洋館出版社)『よいでおきながとします。 『初等体育投票ではり入門』(大修館書店)『新版 初等体育科教育の研究』(学術図書出版社)『これだけは知っておきたい(体育)の基本』(東洋館出版社)『新版 体育科教育学の研究』(学術図書出版社)『これだけは知っておきたい(体育」の基本』(東洋館出版社)『すが、中華自治・「中華科教育学の研究』(大修館書店)『スポーツと教育』(ベースボールマガジン社)『すぐわかるすぐできる体育科の授業のコツ34』 内容・スケジュール 1週目 授業学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 効児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 数児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 数児・児童期の連動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4 と週目 授業学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する 授業外学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する 授業外学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する 授業外学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する			主体性	0	関係を構築する	る力	実	践的スキル			
受講条件 前提 小学校教員免許の取得希望者のための授業です。	フィードバック方	教授法及び課題の、教材資料があらかじめMoodleにアップされた場合には、必ず予習・復習が必要となります。資料の印フィードバック方 刷は任意ですが、可能なかぎり各自で印刷して持参することを勧めます。 シラバスに示した毎回の課題等は、発表または提出する場合があります。そのことについては、適宜総									
科目	アクティブラーニ	ング	つ サービスラ	ラーニング			課題解決型学	 学修	0		
プセスメントポリシー及び評価方法		提小学校教員	 免許の取得希望者	のための授	業です。				1		
教材 9年告示)解説 体育編』文部科学省(東洋館出版社) その他、適宜担当者が用意する資料(MoodleIcTyプレます)を教材とします。 『初等体育授業づくり入門』(大修館書店)『新版 初等体育科教育の研究』(学術図書出版社)『これだけは知っておきたい「体育」の基本』(東洋館出版社)『新版 体育科教育学入門』(大修館書店)『小学校学習指導要領解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業づくり入門』(学文社)『体育科教育学の探究』(大修館書店)『スポーツと教育』(ベースポールマガジン社)『すぐわかるすぐできる体育科の授業のコツ34』(小学館)その他 内容・スケジュール 1週目 授業学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 授業外学修内)を総合的は 課題への取 る力、主体 、実践的ス	課題への取り組みでは、コミュニケーションスキルとしての伝え合う力や協働する力、自己を抑制する力、主体性を総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では、課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。								
対っておきたい「体育」の基本』(東洋館出版社)『新版 体育科教育学入門』(大修館書店)『小学校学習指導要領解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業づくり入門』(学文社)『体育科教育学の探究』(大修館書店)『スポーツと教育』(ベースボールマガジン社)『すぐわかるすぐできる体育科の授業のコツ34』(小学館)その他 内容・スケジュール 1週目 授業学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 授業外学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達についてまとめておくこと。 時間数 4 2週目 授業学修内容 幼児・児童期の運動指導プログラムについて考える 授業外学修内容 幼児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4 3週目 授業学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する 授業外学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する	教材 9年告示)解説 体育編』文部科学省(東洋館出版社) その他、適宜担当者が用意する資料(M										
1週目 授業学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 授業外学修内	知っておきたい「体育」の基本』(東洋館出版社)『新版 体育科教育学入門』(大修館書店)『小学校学習指 参考図書 導要領解説 体育編』(明治図書)『小学校の体育授業づくり入門』(学文社)『体育科教育学の探究』(大修 館書店)『スポーツと教育』(ベースボールマガジン社)『すぐわかるすぐできる体育科の授業のコツ34』					学校学習指 架究』(大修					
授業学修内容 幼児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業) 授業外学修内	内容・スケジュー	ル									
授業外学修内	1週目										
容	授業学修内容	幼児・児童期の	カ児・児童期の身体発育及び運動発達を理解する(シラバス授業)								
授業学修内容 幼児・児童期の運動指導プログラムについて考える 授業外学修内		幼児・児童期の	の身体発育及び運動	発達につい	てまとめておくこ	ے۔		時間数	1		
授業外学修内	2週目	T									
容	授業学修内容	幼児・児童期の運動指導プログラムについて考える 									
授業学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する 授業外学修内 容 ジュニア期に多いけがや病気についてまとめておくこと。 時間数 4		幼児・児童期の運動指導プログラムについてまとめておくこと。 時間数 4					1				
授業外学修内 容 ジュニア期に多いけがや病気についてまとめておくこと。 時間数 4	3週目										
容 ジュニア期に多いけがや病気についてまとめておくこと。 時間数 4	授業学修内容	学修内容 ジュニア期に多いけがや病気について理解する									
4週目		ジュニア期に多	多いけがや病気につし 	ヽてまとめて 	おくこと。			時間数 4	1		
	4週目										

授業学修内容	体育科の目標と内容について考える					
授業外学修内 容	体育科の目標と内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
5週目		<u>.</u>				
授業学修内容	体育科の教材づくりと学習計画について考える					
授業外学修内 容	体育科の教材づくりと学習計画についてまとめておくこと。	時間数	4			
6週目						
授業学修内容	体育科の学習指導法と学習評価について考える					
授業外学修内 容	体育科の学習指導法と学習評価についてまとめておくこと。	時間数	4			
7週目						
授業学修内容	運動領域(1)体つくり運動を理解する					
授業外学修内 容	体つくり運動のねらいと内容ついてまとめておくこと。	時間数	4			
8週目	1					
授業学修内容	運動領域(2)各種運動遊びを理解する					
授業外学修内 容	各種運動遊びのねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
9週目						
授業学修内容	運動領域(3)ゲームを理解する	Ī				
授業外学修内 容	ゲームのねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
10週目						
授業学修内容	運動領域(4)器械運動を理解する		T			
授業外学修内 容	器械運動のねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
11週目						
授業学修内容	運動領域(5)水泳運動を理解する		1			
授業外学修内 容	水泳運動のねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
12週目						
授業学修内容	運動領域(6)陸上運動を理解する		1			
授業外学修内 容	陸上運動のねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
13週目						
授業学修内容	運動領域(7)ボール運動を理解する	1	T			
授業外学修内 容	ボール運動のねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
14週目	1					
授業学修内容	運動領域(8)表現運動を理解する					
授業外学修内 容	表現運動のねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
15週目	1					
授業学修内容	保健領域を理解する	1	T			
授業外学修内 容	保健領域のねらいと内容についてまとめておくこと。	時間数	4			
上記の授業外学修時間の合計 60						
その他に必要な自習時間 30						
		1				

Number	EDU-1-033-j Subject O		Outline of Primary School Physical Educatio n				
Name	岸 一弘(Kishi Kazuhiro)	Year and S emester	First semester fo r 2020	Credits	2		
Course Outline	In this course, we will learn the knowledge necessary to teach elementary school physical education (physical education lessons). Physical education is one of ten classes taught in elementary school, and can be separated into "exercise" and "health". Elementary school physical education is often named as students' favorite subject. However, it is not so simple to teach "sports and e xercise" which are at the core of the subject. In particular, giving instruction (support) that help s students "became able to do" what they "could not" before is a teacher's most important tas k.?						